



中期経営ビジョン 2021 「金融×非金融×リレーション」でお客さまと地域を支援する



八十二銀行中期経営ビジョン2021

1

中期経営ビジョン2021 「金融×非金融×リレーション」でお客さまと地域を支援する

2021年8月1日に当行は創立90周年を迎えます。第十九銀行と六十三銀行の合併から今日に至るまでの間、バブル崩壊や護送船団方式の見直し、金融ビックバン、リーマンショック、マイナス金利等、数々の難局を乗り越えてきたことにより今の当行があります。

しかしながら、現在直面しているコロナ禍とデジタル化、気候変動問題は、金融・経済環境だけでなく社会の在り様までも変えてしまうほどの大きな影響をもたらしました。歴史をひもとくと、社会に構造的な変化が起こるときは、新たに生まれるものと無くなるものがあり、世界中の企業が今その局面に立たされています。

当行は、この時代の転換点を新たに飛躍・発展するチャンスと捉え、金融仲介を中心とした営業から、お客様のニーズや社会的要請に対応した営業へと変革すべく、自らを進化させていきます。それはまさに私たち一人ひとりの意識・行動改革そのものであり「求められる人財像」の具現化にほかならないのです。

今般、私たちの目指す姿として「中期経営ビジョン2021」を策定しました。この難局を乗り越え、お客様や地域社会を守り発展させていく新たな「八十二銀行グループ」への転身、そしてその先にある経営理念の実現に向け、グループ役職員全員で一步一步進んでいきましょう。

取締役頭取 松下 正樹

経営理念

健全経営を堅持し、もって地域社会の発展に寄与する

中期経営ビジョン2021 「金融×非金融×リレーション」でお客さまと地域を支援する

求められる人財像

「強みの確立」「進取の精神」「自ら考え行動する」

概要

八十二銀行が目指す姿「中期経営ビジョン2021」を5つのテーマで示します

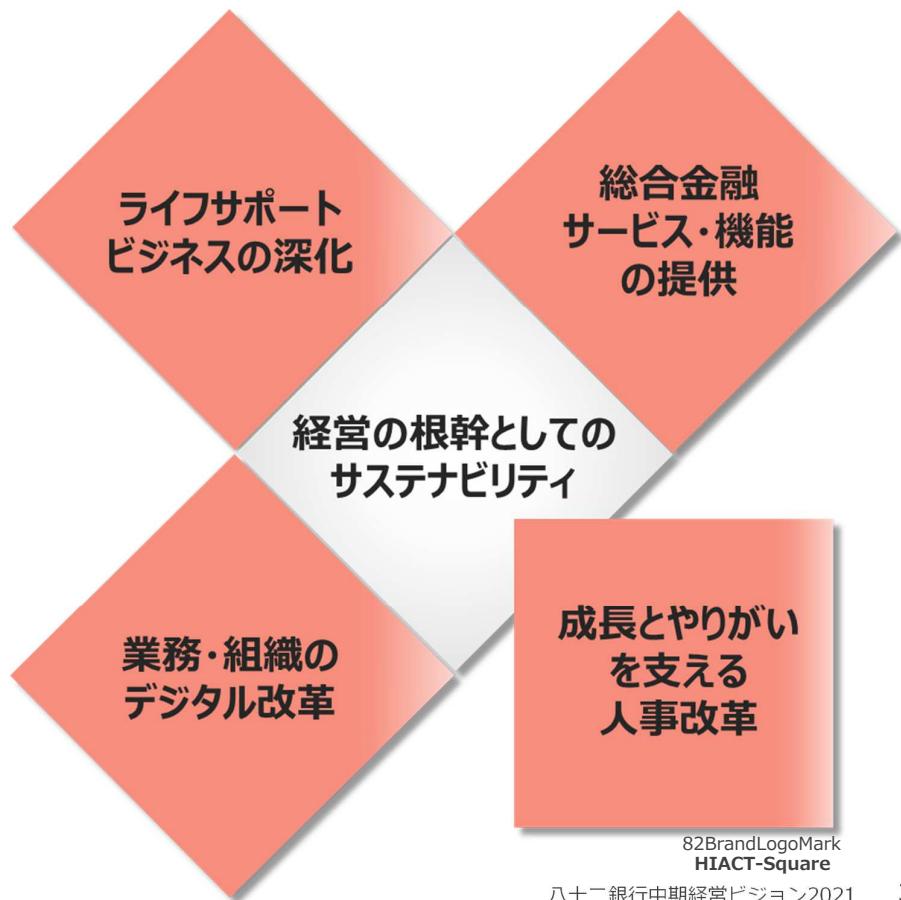
当行は「中期経営ビジョン2021『金融×非金融×リレーション』でお客さまと地域を支援する」を通じ、地域社会の発展に向けて取り組みます。

中期経営ビジョン2021は、当行がお客さまのニーズや社会環境の変化に対応し、ビジネスモデルを変革していく姿を5つのテーマで示します。

「**ライフサポートビジネスの深化**」と「**総合金融サービス・機能の提供**」では、金融サービスの高度化および非対面取引の機能拡充と、新たな非金融サービスの提供により、お客さまとのリレーションをさらに深めていく姿を示しています。

「**業務・組織のデジタル改革**」では、デジタル改革による業務・組織運営の効率化とデータ活用による新たなサービスの開発やビジネスモデルの構築に八十二銀行グループ全体で取り組む姿、「**成長とやりがいを支える人事改革**」では、職員それぞれのキャリア形成や働き方の変革を支援していく姿を示しています。

そして、「**経営の根幹としてのサステナビリティ**」では、リーディングバンクとして地域社会の持続的な発展に向け、地域の皆さんと共に課題解決に取り組む姿を示しています。



82BrandLogoMark
HIACT-Square

八十二銀行中期経営ビジョン2021

3

ライフサポートビジネスの深化

生涯取引銀行としてお客さまの暮らしをサポート

若者から高齢者までのお客さまに末永くお付き合いいただける生涯取引銀行として、ファイナンシャルアドバイザーによるご相談の強化、非対面取引の機能拡充、信託関連サービスの拡大に取り組みます。

金融サービスについて、ファイナンシャルアドバイザーがライフプランや相続などのご相談にワンストップで対応する**コンサルティングプラザ**の設置や、投資信託や住宅ローンのお手続きの**非対面化**により店舗を「お手続き」の場から「ご相談」の場へと変革します。また、八十二証券との共同店舗化や新設するアセットマネジメント会社による当行独自の投資信託商品の開発など、八十二銀行グループでサービスを高度化し、お客さまの資産運用・資産形成を支援します。

非金融サービスについて、**新スマホアプリ**では当行お取引先の情報やクーポンの配信など、便利でお得なサービスを提供します。また、**信託関連サービス**として、個人向け信託業務の拡大と、お客さまの住まいや暮らしに関する悩み事を解決するライフサポートサービスの提供により、高齢のお客さまとそのご家族に安心をお届けします。



「コンサルティングプラザ」では、資産形成や相続対策などをトータルでご提案

非対面住宅ローン
事前に借入可能額がわかる
返済シミュレーションができる
チャットやビデオ会議でご相談
スマホで簡単にお手続き
住宅関連情報や業者様をご案内

より簡単に、いち早くご安心いただける
非対面住宅ローンを開発



新スマホアプリ「Wallet+」により様々な非金融サービスをご提供

個人向け 信託	遺言代用信託
	遺言信託
	遺産整理業務
ライフ サポート	見守り
	家事代行
	家財整理
	リフォーム
	不動産 管理
	介護

お客さまの資産や暮らしに関する悩み
事を解決する信託関連サービスを
ご提供

八十二銀行中期経営ビジョン2021

4

総合金融サービス・機能の提供

コンサルティングやグループ機能の拡大により企業経営をワンストップで支援

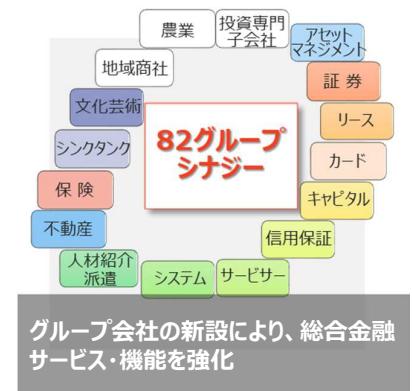
法人・個人事業主のお客さまの経営課題の高度化・多様化にメインバンクとして対応していくため、担当者のレベルアップと非対面取引の機能拡充、コンサルティングメニューなどによるグループ機能のレベルアップに取り組みます。

金融サービスについて、コロナ禍による資金繰り支援に引き続き取り組むとともに、担当者の**事業性評価・目利き力**の強化により、お客さまとの経営課題の共有と信頼関係の構築を進め、アフターコロナの産業構造変化を踏まえた経営改革を強力に支援します。また、お客さまとのご相談、ご提案の時間をより多く創出するために、小口融資の非対面化や法人ポータルの開設、タブレットツールによるご提案などの**デジタルの活用**により、お客さまの利便性向上と営業担当者のデスクワーク効率化を両立します。

非金融サービスについて、お客さまの経営課題の高度化・多様化に対応する**コンサルティングメニュー**の拡大と、金融制度改革を踏まえたグループ会社新設による事業多角化を進め、八十二銀行グループ一体での**総合金融サービス・機能**を強化することにより、お客さまの課題解決をワンストップで支援します。



法人ポータルやタブレットツールなど、デジタルの活用により金融サービスの利便性を向上



八十二銀行中期経営ビジョン2021 5

業務・組織のデジタル改革

デジタル・データの活用により業務効率化と新たなサービスを実現

当行が将来に亘り地域における金融仲介機能を維持していくため、デジタル改革による業務効率化を八十二銀行グループ一体で進めていきます。また、データ活用による業務の高度化や新たなサービスの開発に取り組みます。

お手続きのセルフ化や遠隔相談、ペーパーレス・はんこレス・金庫レスなど営業店の**業務効率化**により、お客さまの利便性向上と当行のコスト削減を両立させていきます。また、既存業務・商品サービスの大胆な削減・見直しによるホストシステム軽量化や、グループ一体での内部業務の自動化などにより**組織運営の効率化**を進めます。

非対面サービスの普及拡大によるお客さまとの面談機会の減少に対応するため、データを活用したお客さまニーズや課題の事前把握など**データマーケティング**を強化します。また、デジタル・データ活用による新たなサービスの開発やビジネスモデルの構築に向け、デジタルトランスフォーメーション部を設置するなど人財育成を強化します。

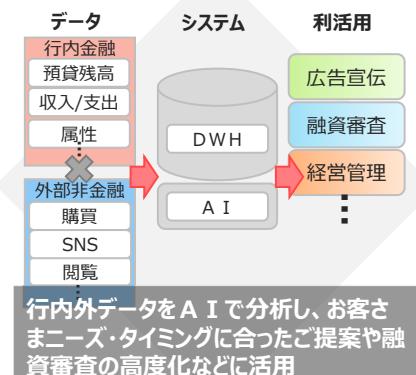
将来的には、法人のお客さまとのBtoCプラットフォームの構築や、行政・医療機関・企業などと地域内データを連携する地域共同**データ連携プラットフォーム**の構築など、データ活用による金融×非金融のオープンイノベーションに挑戦します。



遠隔相談などにより、お客さまの利便性向上と業務効率化を両立



グループウェアなどのデジタルツールやペーパーレス化、RPA・AIなどによる自動化をグループ全体で進展



地域の個人・企業・行政が共同で利用できるデータ連携プラットフォームの構築を検討

八十二銀行中期経営ビジョン2021 6

成長とやりがいを支える人事改革

人事制度や働き方改革により職員一人ひとりの成長を支援

当行のお客さま対応をご相談や課題解決によるリレーション重視へと変えていくことや、職員の価値観やライフスタイルの多様化に対応するため、人事改革に取り組みます。

業務の高度化・多様化に対応するため、営業業務職の廃止と専門性の強化を目指す**プロフェッショナルコース等**の新設により、適性や働き方に合わせてコース選択できる人事制度に改正します。また、職員の自発的な取組みに加えて、外部・グループ会社への出向やキャリアカウンセリングなどの取組みにより、職員一人ひとりの**キャリア形成**を支援します。

職員の価値観やライフスタイルの多様化への対応として、テレワークや時短勤務の拡大といった**働き方改革**を進めます。また、自宅通勤の希望ができるだけ尊重し、隔地勤務者には手当を支給します。

職員の多様化への対応として、ダイバーシティ推進室を設置し、女性登用の積極化や育休からの復帰支援、男性の育休取得の推進などにより、多様性のある職員それぞれが活躍する**ダイバーシティ&インクルージョン**を目指します。また、将来的な70歳までの雇用延長を見据え健康経営を宣言し、職員が健康で長く働くことができる職場づくりを目指します。

新人事制度コース体系



年功色を無くし成長に合わせた昇階運用により各コースで専門性を強化



職員の自発的な能力伸長やキャリア転換を様々な取組みで後押し



自宅通勤希望の尊重やテレワーク・時短勤務の拡大などにより、職員のライフスタイル多様化に対応



職員一人ひとりの個性と事情を受け入れ、チームプレーで活躍する八十二銀行グループへ

八十二銀行中期経営ビジョン2021 7

経営の根幹としてのサステナビリティ

地域活力創造銀行として地域社会の持続的な発展を支援

地域社会の持続的な発展には地域の産業振興・雇用創出・住みやすいまちづくり・豊かな自然環境などが必要です。地域におけるリーディングバンクである当行は、行政や企業、地域の皆さんと協力し、地域課題の解決に向けて主体的に取り組みます。

お客さまの温室効果ガス削減に向けた再生可能エネルギー・省エネルギー化設備投資などを積極的に支援するため**サステナブルファイナンス**を提供します。また、当行の温室効果ガス排出量「ネット・ゼロ」への対応や、電力の地産地消（地域内循環）を目指し、外部パートナーと共同で**グリーン電力**の発電や供給に挑戦します。

地域課題である観光地などの面的再生（地域をまるごと支援する取組み）や事業承継支援、コロナ禍により影響を受けた企業の事業再生など、**投資専門子会社**を通じた資本支援と総合的なコンサルティングにより金融×非金融での経営支援を強化します。

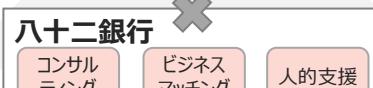
行政の産業振興・まちづくり戦略などとの連携を強化し、IT・観光・医療介護分野の支援、コンパクトシティや移住促進に向けたサービスの展開、地域商社事業による企業の海外販路開拓やプロモーション支援、地域価値向上に資する**店舗など不動産の有効活用**などに取り組みます。



サステナブルファイナンスの市場規模拡大に対応し、お客さまの省エネ・再生エネルギー投資を積極支援



豊かな自然環境を活用したグリーン電力により、長野県が推進する「2050ゼロカーボン」に貢献



投資専門子会社による資本性資金の供給と当行コンサルティングをセットし投資先を積極支援



店舗などの不動産をリニューアルし、カフェやコワーキングスペースとするなど地域のにぎわいを創出

八十二銀行中期経営ビジョン2021 8

中期経営目標

中期経営ビジョンの策定に合わせて、中期経営目標を設定

中期経営ビジョンの実現に向けた取組みにより、将来的に目指す経営目標として「中期経営目標」を掲げました。

連結当期純利益、連単倍率

目標期限はコロナ禍終息が見込まれる2025年度とし、現在検討・実施中の諸施策の実現効果を想定し目標値を設定しました。

温室効果ガス(CO₂)排出量

当行は地球環境問題を重要な経営テーマと位置づけ、2005年の環境会計導入など銀行界初となる数々の取組みを実行しており、脱炭素においても地域・業界をリードする目標を設定しました。

「中期経営目標」

親会社株主に帰属する当期純利益 (連結当期純利益)	2025年度 250億円以上
連単倍率	2025年度 1.25倍以上
温室効果ガス(CO ₂)排出量	2030年度 2013年度比60%削減 *1 2023年度 ネット・ゼロ *2

*1 事業用施設・車両から発生する温室効果ガス(CO₂)排出量を、太陽光発電システムや環境配慮型設備の導入などを通じて、2030年度までに2013年度比60%削減します。

*2 上記の排出量削減の取組みに加えて、2023年度には再生可能エネルギーの活用などにより、ネット・ゼロとします。

当行の温室効果ガス(CO₂)排出量目標は **国内最高水準**

2013年度比▲60%は、2020年度比▲41.3%(約4割減)が必要になります。省エネ活動だけでなく、店舗ZEB化や省エネ設備投資、再生可能エネルギーの購入といった積極かつ前向きな取組みにより目標達成に向けて挑戦します。

